

仙台ニューフィルハーモニー 第64回定期演奏会

EDWARD ELGAR

イギリス音楽界の巨人

エルガーの作品を集めて

行進曲「威風堂々」第4番

Military March "Pomp and Circumstance" Op. 39-4

チェロ協奏曲 ホ短調 作品85

Cello Concerto in E minor, Op.85

交響曲第1番 変イ長調 作品55

Symphony No.1 in A flat major, Op.55



指揮 橘 直貴



チェロ独奏
仙台フィルハーモニー管弦楽団
首席奏者 三宅 進



2017

10.15(日) 13:30開場 14:00開演 川内萩ホール

東北大学百周年記念会館

ご来場の際は、地下鉄東西線
のご利用が大変便利です。
※チラシ裏面に案内図がごさいます。

一般 ¥1,000 高校生以下 ¥500 ※当日券あり(同料金) ※当日券のご予約、お取り置きはいたしかねますのでご了承ください。

プレイガイド ◆仙台三越 022-225-7111 ◆藤崎 022-261-5111 ◆山野楽器仙台店 2F 管弦楽器フロア 022-797-1028
◆カワイミュージックショップ仙台 022-221-4251 ◆(株)ヤマハミュージックリテイリング仙台店 022-227-8553

【全席自由】



公式ウェブサイト

主催/仙台ニューフィルハーモニー管弦楽団

後援/宮城県・仙台市・宮城県教育委員会・仙台市教育委員会・(公財)宮城県文化振興財団・(公財)仙台市市民文化事業団・河北新報社・朝日新聞仙台総局
毎日新聞仙台支局・読売新聞東北総局・産経新聞東北総局・仙台リビング新聞社・仙台放送局・TBC東北放送・ミヤギテレビ・Date fm・S-Style・RADIO8
お問い合わせ先▶仙台ニューフィル事務局(022-375-9654 熊谷方) 公式ウェブサイト▶http://sendainewphil.client.jp/

イギリス音楽界の巨人 エルガーの作品を集めて



指揮 橘 直貴

Conductor: Naotaka Tachibana

1992年桐朋学園音楽大学をホルン専攻で卒業。研究科を経て、同大学附属機関指揮教室に在籍。この間、指揮を岡部守弘、紙谷一衛、黒岩英臣の各氏に師事。大学卒業後、ウィーン国立音大助教授である湯浅勇治氏の指揮セミナーに参加、師事する。2001年第47回ブザンソン国際指揮者コンクール・ファイナリストならびに聴衆賞受賞。2007年バルトーク国際オペラ指揮者コンクールにて優勝し、クルージュ・ナボカ・ルーマニア国立歌劇場、スロヴァキア国立コシツェ歌劇場、またブルガリア・ブルガス国立歌劇場に出演。これまでに、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団、サンクト・ペテルブルグ・フィルハーモニー、読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京室内管弦楽団、札幌交響楽団、仙台フィル、広島交響楽団、関西フィル他、内外のオーケストラと共演。2009年より東京室内管弦楽団のアドヴァイザー兼プリンシパルコンダクターとして活躍。

橘 直貴 オフィシャルサイト

<http://www.naotakatachibana.com/>

チェロ独奏

仙台フィルハーモニー管弦楽団
首席奏者

三宅 進

Soloist: Susumu Miyake



桐朋学園、インディアナ大学にてヤーノシュ・シュタルケル、木越洋、安田謙一郎の諸氏に師事。新ヴィヴァルディ合奏団、群馬交響楽団首席チェロ奏者、イソ弦楽四重奏団チェリストを歴任。現在はソリストとしてリサイタル、室内楽等のほか、世界的外来アーティストとの共演など幅広い分野で活躍している。海外での公演も多く、ヨーロッパ、アメリカ、アジア各地でのリサイタル、オケの共演などはいずれも高い評価を受けている。2012年公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団首席奏者に就任、翌年よりソロ首席奏者。

武蔵野音楽大学非常勤講師。

音楽監督を務める仙台市宮城野区文化センター主催の室内楽シリーズ「Music From PaToNa」が2015年第4回サントリー&ウィーンフィル音楽復興祈念賞を受賞。

仙台ニューフィルハーモニー管弦楽団

Sendai New Philharmonic Orchestra



1981年9月、約20名の弦楽器奏者によって創立される。以来36年、現在は団員数約80名の成熟した市民オーケストラとして、年2回の定期演奏会を中心に充実した演奏活動が続けている。創立当時より「自力演奏を目指す」ことを目標に掲げ、そのために団員一人一人の演奏力向上への努力はもちろん、運営に関わる種々の困難にも対処してきた。仙台市内はもとより、広く宮城県内からも力のある奏者の参加を求めながら編成の充実を図った結果、現在は4管編成の、ほぼ目標に近い団員数に達しつつある。また、90年代からは優秀な客演指揮者の指導を受ける機会にも恵まれ、2010年6月には「宮城県芸術選奨」を受賞するなど、高い評価を受けるまでになった。

団員募集 弦楽器全般

【練習日】毎週火曜日 19:00~21:30

【練習場所】仙台市旭ヶ丘市民センター 4階ホール、他

【会費】月額 3,000円

【連絡先】仙台ニューフィル事務局

TEL・FAX: 022-375-9654 (熊谷方)

※公式ウェブサイトからメールも可能です。

[TOPページ](#) ▶ [募集](#) ▶ [連絡先](#)

※演奏会の前には、土日に指揮者練習が入ることがあります。
※託児について 対応可能です、お問い合わせください。

※次回定期演奏会(2018.4.15)では、末廣誠氏の指揮で、ムソルグスキー/禿山の一夜(現行版)、ストラヴィンスキー/「火の鳥」組曲(1919年版)、チャイコフスキー/交響曲第5番に取り組み予定です。

※右記URL「公式ウェブサイト」及び、「フェイスブックページ」に活動内容を詳しく掲載しております。ぜひご覧ください！

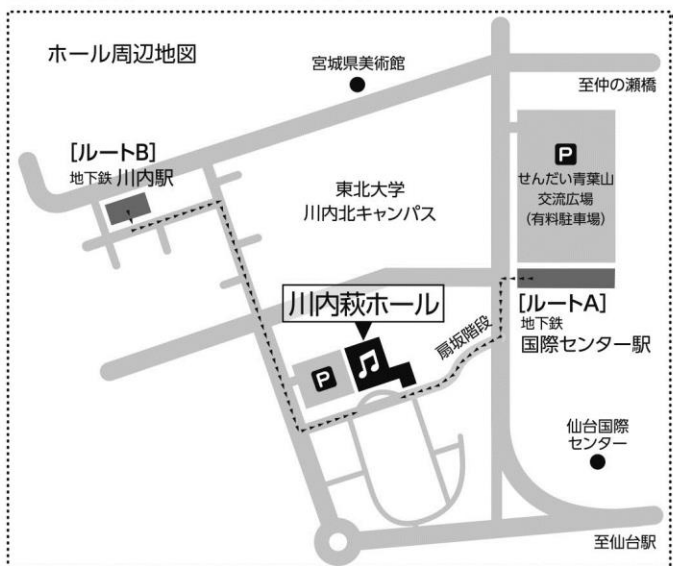


公式ウェブサイト



facebook

川内萩ホールへのご案内



- 地下鉄** **【ルートA】**▶仙台駅から国際センター駅まで5分
国際センター駅 下車 西1出口から徒歩約5分(扇坂階段経由)
- 【ルートB】**▶仙台駅から川内駅まで6分
川内駅 下車 南2出口から徒歩約7分(川内北キャンパス内経由)
- お車** ▶仙台駅から約10分 **徒歩** ▶仙台駅から約40分

※ホール敷地内に無料駐車場がございますが、収容台数が限られます。満車の場合は誠に恐れ入りますが、近隣の有料駐車場をご利用くださいますようお願いいたします。
※各所要時間は交通状況により異なります。

